

(件名)

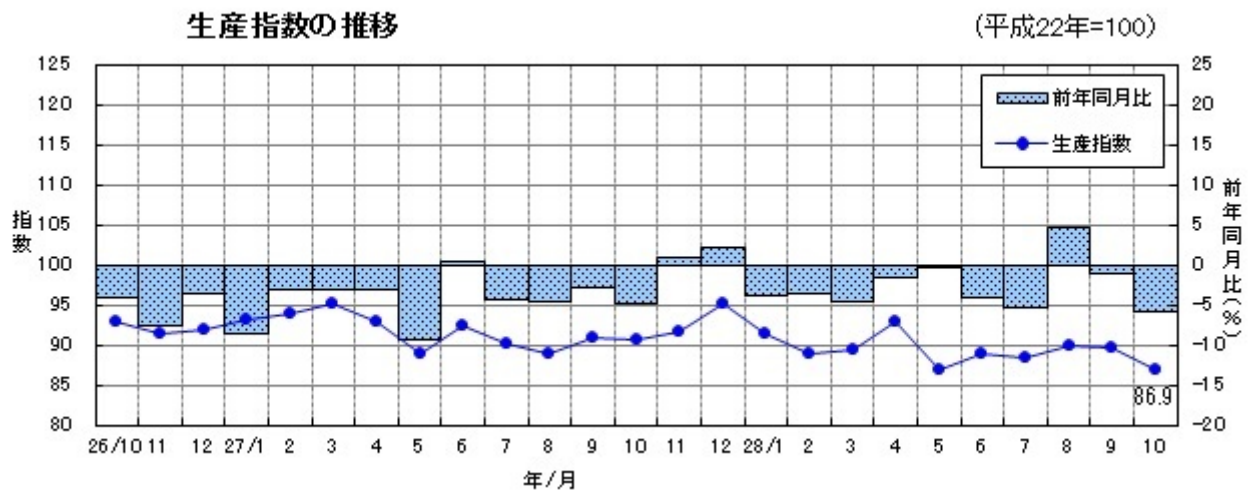
生産の前月比は2か月連続して低下 (静岡県鉱工業指数 平成 28 年 10 月分速報)

1 生産指数の動き

平成 28 年 10 月の鉱工業**生産指数** (季節調整済 : 平成 22 年=100) は **86.9** となり、**前月比は 3.1%減と 2 か月連続して低下**した。

また、**前年同月比** (原指数) は **5.8%減と 2 か月連続して前年を下回**った。

業種別の前月比 (季節調整済指数) では、情報通信機械、プラスチック製品、繊維等が上昇する一方、電気機械、輸送機械、食料品・たばこ等が低下した。

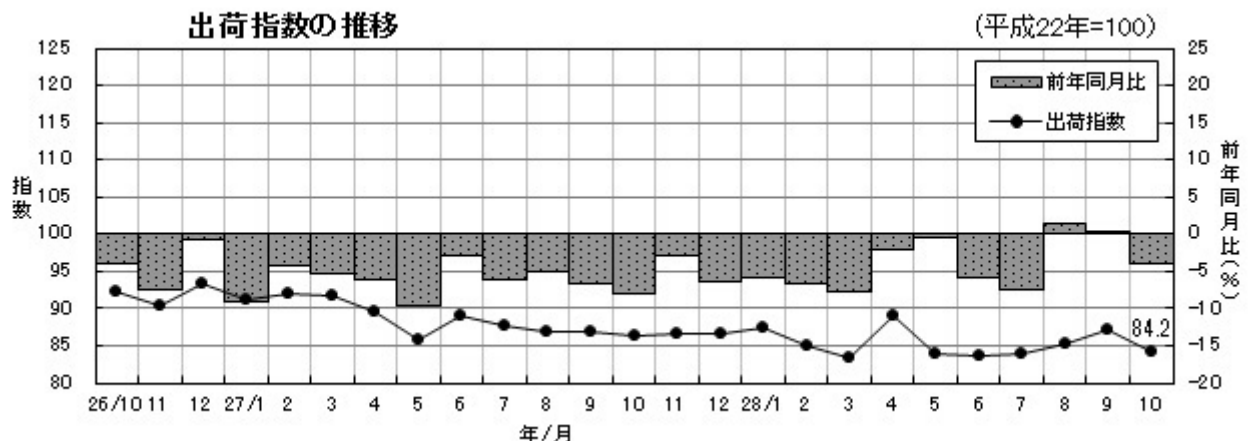


2 出荷指数の動き

平成 28 年 10 月の鉱工業**出荷指数** (季節調整済 : 平成 22 年=100) は **84.2** となり、**前月比は 3.4%減と 4 か月ぶりに低下**した。

また、**前年同月比** (原指数) は **4.0%減と 3 か月ぶりに前年を下回**った。

業種別の前月比 (季節調整済指数) では、食料品・たばこ、情報通信機械、窯業・土石製品等が上昇する一方、輸送機械、電気機械、化学等が低下した。

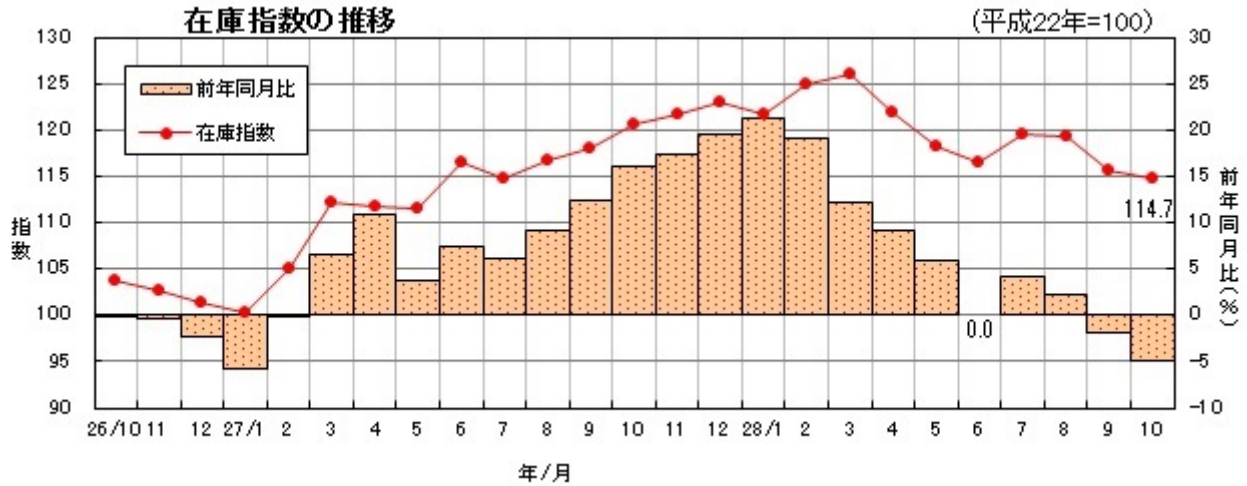


3 在庫指数の動き

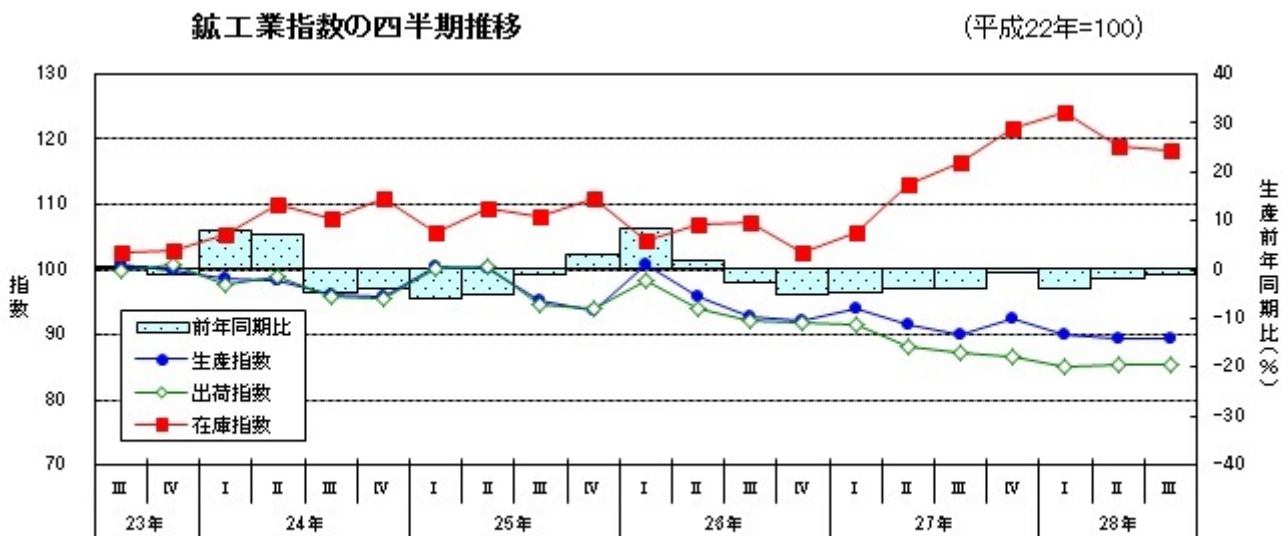
平成28年10月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成22年=100）は**114.7**となり、前月比は**0.9%減**と3か月連続して低下した。

また、前年同月比（原指数）は**4.8%減**と2か月連続して前年を下回った。

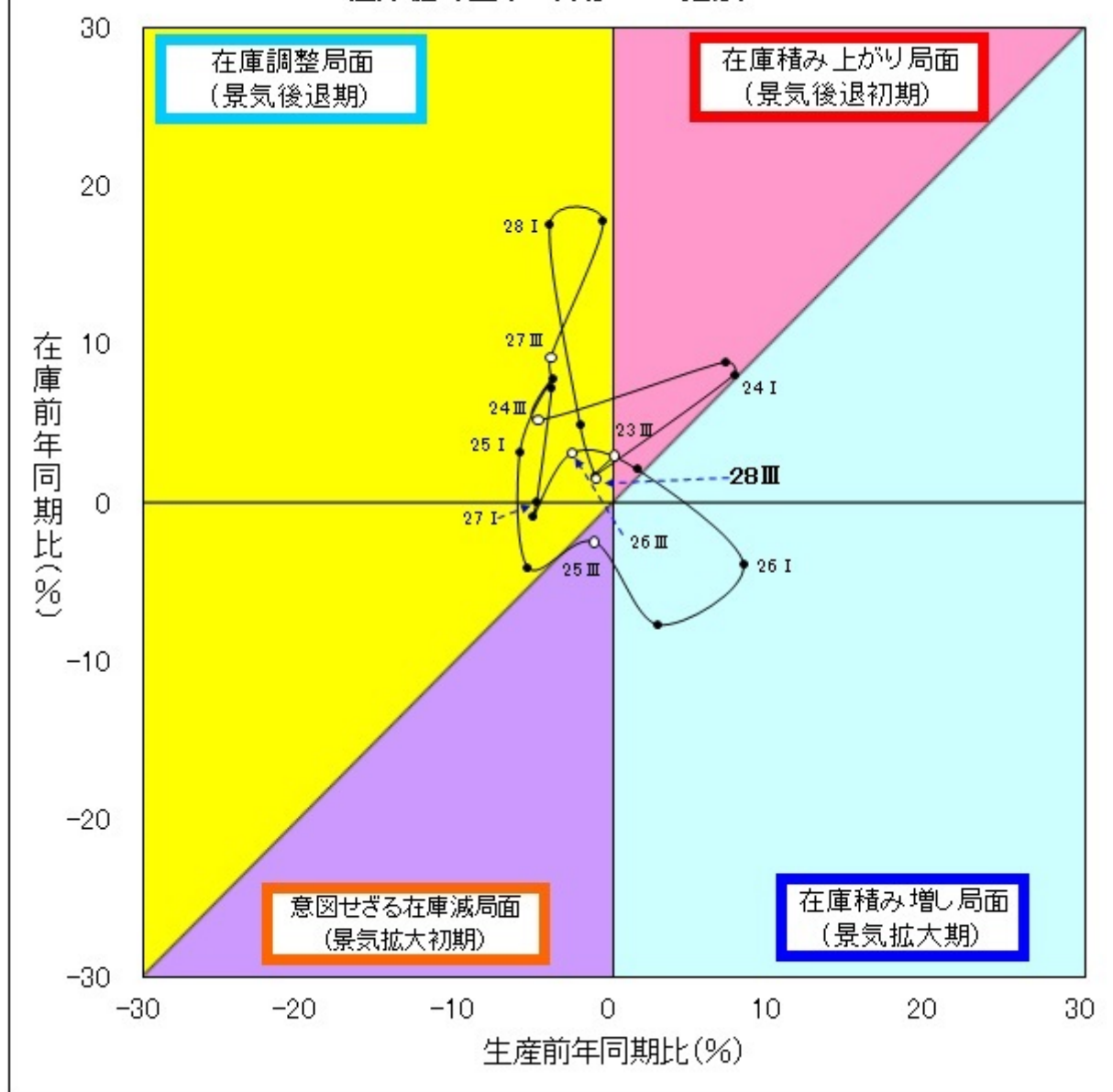
業種別の前月比（季節調整済指数）では、パルプ・紙・紙加工品、金属製品、非鉄金属等が上昇する一方、電気機械、輸送機械、化学等が低下した。



<参考1> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図(四半期ごとの推移)



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。